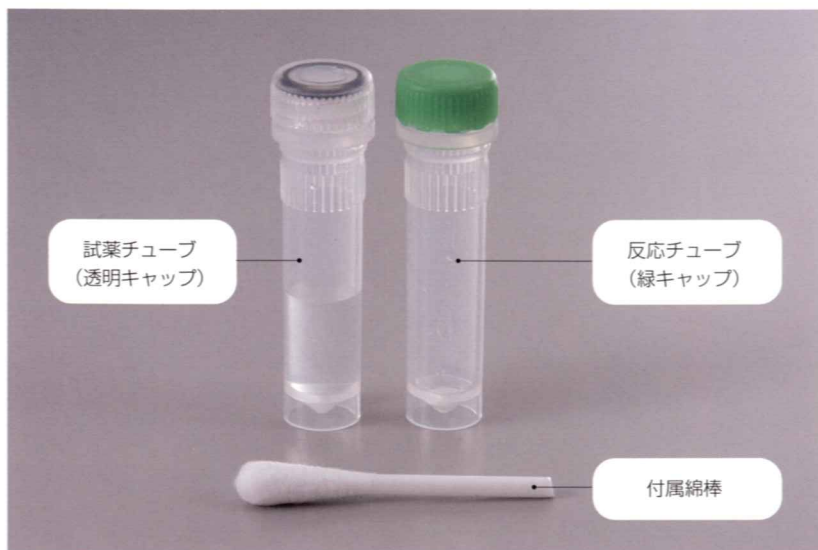


HemoCheck-S

ヘモチェック エス



清潔なステンレス表面では、 $1\mu\text{g}$ の僅かな血液が残留していても肉眼で容易に確認できます。しかし残留量が僅かな場合、肉眼では血液と錆などの付着物を見分けることは困難です。しかし化学的分析方法を用いて血液かどうかを特定する場合は、専門知識や設備が必要になってきます。さらに殆どの分析方法では検出感度が低く、 $1\mu\text{g}$ の血液を検出することは困難です。また多くの化学的分析方法では、指紋のような人体に無害な残留物に対しても陽性反応を示します。HemoCheck-Sは高感度なペルオキシターゼ反応を応用した、新時代のテストキットです。HemoCheck-Sは $0.1\mu\text{g}$ の血液も検出しますが、指紋には反応しません。



●フタを外して箱からHemoCheck-Sと綿棒を取り出します。



●綿棒で試験箇所を拭き取ります。試験箇所が乾いていた場合、綿棒を滅菌精製水で湿らせてから行ってください。



●拭き取った綿棒を、反応チューブに入れます。次に試薬チューブ内の試薬を、反応チューブ内に移します。



●キャップをして5回振り、30秒後に綿棒の色を観察します。血液が付着している場合、綿棒の色が青く変色します。

① 簡単な使用方法

二種類の薬液を混ぜたチューブの中に、試験箇所を拭き取った綿棒を入れるだけです。面倒な準備や後始末は一切不要です。試験部位に試薬を塗布することはないため、試験後の再洗浄は不要です。陰性結果の場合は直ちにセット組みや滅菌を行えます。

② 短時間で判定結果が得られます

試験部位に血液残留があった場合、数秒~30秒で綿棒が青色に変色し、陽性反応を示します。従来の試験法の様な、反応促進を目的とした試験箇所の加熱は不要です。忙しい日常業務の中で、洗浄の品質管理を簡単に実践することができます。

③ 高感度な検出法

人体に対して無害なペルオキシターゼ反応を用い、 $0.1\mu\text{g}$ の残留血液まで検出します。また血液成分を特異的に検出するため、指紋のような人体に無害な残留物には陽性反応を示しません。HemoCheck-Sを使用するにあたり、ゴム手袋を着用する必要はありません。

④ 管状器械の内腔試験

内腔専用綿棒（別売）を使用すれば、HemoCheck-Sを用いて手術器械のみでなく、管状器械の内腔も試験することができます。

HemoCheck-Sの検出感度

- 試験部位を拭き取った綿棒に試薬を反応させ、30秒後に撮影。
- 変色の度合いは、拭き取る面積や力によって変わる為、あくまで参考例としてください。

陽性コントロール



0.1 μg 1 μg 10 μg 100 μg



対照 (0)



0.1 μg



1 μg



10 μg



100 μg